

メソポーラスシリカチタニア複合環境浄化触媒の設計指針の提案

平田, 伸吾

<https://hdl.handle.net/2324/4784664>

出版情報 : Kyushu University, 2021, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

| | | | | |
|--------|-------------------------------|------|-----|--------|
| 氏 名 | 平田 伸吾 | | | |
| 論 文 名 | メソポーラスシリカチタニア複合環境浄化触媒の設計指針の提案 | | | |
| 論文調査委員 | 主 査 | 九州大学 | 准教授 | 稲田 幹 |
| | 副 査 | 九州大学 | 教授 | 島ノ江 憲剛 |
| | 副 査 | 九州大学 | 教授 | 永長 久寛 |
| | 副 査 | 熊本大学 | 教授 | 木田 徹也 |

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、吸着光触媒反応における新たな速度論モデルの提案により光分解特性に対する吸着の寄与を定量化するとともに、水蒸気等量微分吸着熱測定が VOC 吸着能の予測指標となり得ることを見出したものであり、無機材料化学および触媒化学の発展に寄与するところが大きい。よって、博士（工学）の学位に値するものと認める。